

令和3年7月8日

 国営木曽三川公園
KISO SANSEN National Government Park
138タワーパーク

PRESS RELEASE



7/18(日)

地域に「自ら考えて行動できる」子どもを育成する
「君もサバイバルマスターになろう！」

7月18日(日)、「ウォーター」をテーマに開催

138タワーパークでは、災害発生時に必要な心構え、技術などを身につけ、災害時に人の手助けができるような人材育成の一助となることを目指し、「君もサバイバルマスターになろう！」をシリーズで開催してきました。

先日も活発化する前線の影響で全国に豪雨による被害が出ています。災害時にインフラが機能しなくなり、困ることの一つに「水の確保」があります。7月18日(日)に開催する「ウォーター編」では水が無くなるとうなるかを想定し、確保する方法を考えます。

ご多忙とは存じますが、是非ご取材並びにご掲載のほどよろしく申し上げます。



これまでの開催状況 (左上：シェルター 右上：ファイヤー 左下：SOS 右下：ファーストエイド)

◆お問い合わせ先◆

〒491-0135 愛知県一宮市光明寺字浦崎 21 番地 3
138タワーパーク企画広報 鈴木・山田・重本
電話 0586-51-7105 FAX 0586-51-7107
ホームページ <https://kisosansenkoen.jp/>



公園マスコットキャラクター ミズリン

災害後、行政の支援（公助）が入るまで「自助・共助」が要になるといわれています。138タワーパークは一宮市の防災計画の中で広域避難所に指定されており、「かまどベンチ」や「災害トイレ（穴）」などの施設も設置してあります。こうした施設を活用しながら災害発生時の被害を地域の力で最小限に食い止めることができるように、地域の方に参加していただきながら継続的に防災を学ぶ場を提供します。



令和2年11月29日(日)にスタートした「サバイバルマスターになろう！」。今回の「ウォーター」は第5弾となります。年間開催スケジュールもHPにて公開中。

開催概要	
日時	7月18日(日) 10:00~16:00 ※昼食持参 ※受付開始は実施時間の20分前から。
内容	人は水が無くなると様々な場面で困ることになるよね。確保するにはどんな方法が有効かな？
料金	3,000円/人
定員	25名 ※事前予約・先着順、最低開催人数10名
申込方法	受付開始以降、受付時間内に電話でお申込みください。 受付の際には「参加者氏名」、「日中連絡が取れる連絡先」、「参加人数」をお知らせください。 電話(0586-51-7105) ※保護者の方は付添(見学)または、講習参加(上記料金が必要)のいずれかを選んでください。
協力	協力:一般社団法人72時間サバイバル教育協会、葉栗連区地域づくり協議会
その他	「君もサバイバルマスターになろう！」年間スケジュール 国営木曾三川公園 HP > 138タワーパーク > イベント > 138防災チャレンジ

サバイバルマスターになろう！とは

「サバイバルマスターになろう！」は、災害時に生き延びるために必要なスキルである、「ファイヤー」「ウォーター」「シェルター」「フード」「SOS」「ファーストエイド」「ナイフ」「チームビルド」の8つのプログラムごとに、定期的に講習会を開くものです。

各回、講習後に行われる検定に合格すると、各プログラムのマスターとして認定され、プログラムごとにデザインの違うワッペンが授与されます。ワッペンを全8種類集めると、公認「サバイバルマスター」として認定され、マスターのワッペンが授与されます。



各プログラムのワッペン



令和3年7月17日(土)~8月29日(日)
「サマーフェスタ」開催
詳細はHPにて

【公園からのお願い】

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、日常的なうがい、手洗い、咳エチケットにご協力ください。発熱や呼吸器症状など、体調不良を感じた場合は外出を控えてください。皆さまには、ご迷惑をおかけしますが、ご理解、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

公園の利活用について

「新しい生活様式」を心がけて公園をつかおう！... 4つのポイント 2021.4.26更新

新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぐためには、体を動かしたり、屋外でリフレッシュし、心と体の健康を保つことも大切です。マナーと思いやりを大切に身近な公園を利用しましょう。

<p>体調が悪いときは利用を控える</p> <ul style="list-style-type: none"> 発熱、咳、のどの痛みなどがあるときは、外出を控えましょう 大人数や長時間の飲食や、飲酒を伴う集まりは控え、会話のときはマスクをしましょう 	<p>時間・場所を選びゆずりあおう</p> <ul style="list-style-type: none"> 混んでいると感じたら時間を変えたり別の公園を探しましょう 利用する時間はいつもより短めにし、ゆずりあいましょう 	<p>人と人とのあいだをあげよう</p> <ul style="list-style-type: none"> 他の利用者とは、できるだけ2m(最低1m)離れましょう 熱中症に気をつけ、十分な距離を求められる時は、マスクを外しましょう 	<p>こまめに手洗いしよう</p> <ul style="list-style-type: none"> みんながよく触れる場所に触ったあとは手洗いしましょう(手洗いがなければ、消毒用アルコール等を使いましょう) 手で顔を触らないよう気をつけ、家に帰ったら、まず手と顔を洗いましょう
--	---	--	--

※この資料は、「新しい生活様式」を踏まえた公園利用の基本的なポイントを示したものです。具体的な公園の利用については、各公園や地域の状況に応じて判断していただく必要があります。利用者のみなさまにおかれましては、各公園の管理者から示されている注意事項等も十分ご確認ください。